平 成 ２ ９ 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人　はぴねす福祉会

目　次

平成 29 年度　事業報告書

法　人　本　部　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1　～　3

生活介護事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4　～　6

障害児通所支援事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・　7　～　8

日中一時支援事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

就労継続支援Ｂ型事業・・・・・・・・・・・・・・・・・　10　～　12

居宅介護等事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13　～　14

共同生活援助事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15　～　16

相談支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17　～　21
1. 委託、指定相談支援事業
2. 島根県高次脳機能障がい者支援事業圏域相談支援拠点業務

手話通訳事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　22　～　23
1. 手話通訳設置事業
2. 手話通訳者及び要約筆記者派遣事業
3. 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業
4. あゆみの里手話通訳者等派遣事業

地域活動支援センター事業　・・・・・・・・・・・・・　24　～　26

法　人　本　部

１．役員・評議員の状況

	理事（内業務執行理事）	監　事	評議員
定　数	6　（１）	2	7
現員数	6　（１）	2	7

理事・監事　　任期　平成 29 年 6 月 21 日～平成 31 年 6 月開催予定の定時評議員会まで
評　議　員　　任期　平成 29 年 4 月 1 日～平成 33 年 6 月開催予定の定時評議員会まで

２．定款変更の状況（平成 30 年 3 月 31 日現在）　　な　し

３．理事会の開催状況

回数	開催日	審議事項	出席 理事・監事数
1	平成 29 年 6 月 6 日	議案第 1 号平成 28 年度事業報告書（案）の承認について 議案第 2 号平成 28 年度計算関係書類等（案）の承認について 議案第 3 号社会福祉充実残額について 議案第 4 号平成 29 年度定時評議員会の招集について 議案第 5 号新理事・監事の選任について 議案第 6 号役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程（案）の承認について	理事 9 名 監事 2 名
2	平成 29 年 6 月 21 日	議題第 7 号　理事・監事の就任同意について 議題第 8 号　理事長の選定について 議題第 9 号　業務執行理事の選定について	理事 6 名 監事 2 名
3	平成 29 年 9 月 28 日	議題第 10 号　臨時評議員会について 議題第 11 号　定款細則（案）の承認について 議題第 12 号　虐待防止に関する規程（案）の承認について 議題第 13 号　諸行事の計画等について	理事 6 名 監事 2 名
4	平成 30 年 3 月 16 日	議題第 14 号　臨時評議員会の開催について 議題第 15 号　理事の辞任及び選任について 議題第 16 号　平成 30 年度事業計画書（案）及び当初予算書（案）の承認について	理事 5 名 監事 2 名

４．評議員会の開催状況

回数	開催日	審議事項	出席評議員数
1	平成 29 年 6 月 21 日	議題第 1 号平成 28 年度事業報告書（案）の承認について 議題第 2 号平成 28 年度計算関係書類等（案）の承認について 議題第 3 号　社会福祉充実残額について 議題第 4 号　新理事・監事の選定について 議題第 5 号　役員及び評議員の報酬等支給基準について	7 名
2	平成 29 年 11 月 16 日	議題なし（報告事項のみ）	6 名
3	平成 30 年 3 月 16 日	議題第 6 号　平成 30 年度事業計画書（案）及び当初予算書（案）について 議題題 7 号　理事の辞任及び選任について	6 名

５．監査・会議等

【監査】

(1) 竹内会計監査　　毎月 1 回実施

(2) 内部経理監査　　平成 29 年 11 月 7 日

(3) 監事監査　　平成 29 年 11 月 8 日

(4) 指導監査　　今年度実地監査なし　　集団指導・平成 30 年 3 月 22 日

【会議】

(1) 運営会議　　毎月 1 回開催

(2) 福祉ゾーン連絡協議会　毎月 1 回開催

６．委員会

(1) 苦情解決委員会　　平成 29 年 9 月 13 日
平成 30 年 3 月 6 日

(2) 衛生委員会　　4 月 28 日 ／ 5 月 25 日 ／ 6 月 16 日 ／ 7 月 27 日
8 月 25 日 ／ 9 月 22 日 ／ 10 月 27 日 ／ 11 月 30 日
12 月 27 日 ／ 1 月 25 日 ／ 2 月 22 日 ／ 3 月 29 日

(3) 評議員選任・解任委員会　　開催なし

７．研修・説明会等

【施設外】

福祉職員ｷｬﾘｱﾊﾟｽ対応生涯研修課程（ﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰｺｰｽ）　平成 29 年　5 月　18～19 日

キャリアパス導入支援研修Ⅰ　平成 29 年　5 月　30 日

安全運転管理者等講習　平成 29 年　6 月　1 日

キャリアパス導入支援研修Ⅱ　平成 29 年　6 月　13 日

治療と職業生活の両立支援セミナー	平成 29 年	7 月	21 日
社会福祉法人役員研修会・指導監査説明会	平成 29 年	7 月	24 日
社会福祉法人会計セミナー	平成 29 年	7 月	26～28 日
人事管理研修Ⅰ	平成 29 年	7 月	31 日
企業トップクラス人権同和問題研修	平成 29 年	9 月	6 日
刈払機取扱作業に対する安全教育	平成 29 年	10 月	4 日
福祉サービス苦情解決研修会	平成 29 年	10 月	16 日
人事管理研修Ⅱ	平成 29 年	10 月	26 日
リスクマネジメント研修Ⅰ	平成 29 年	11 月	7 日
年末調整説明会	平成 29 年	11 月	16 日
施設長資格認定講習	平成 29 年	11 月	19～23 日
リスクマネジメント研修Ⅱ	平成 29 年	12 月	1 日
会計実務研修	平成 30 年	1 月	9 日
人権研修	平成 30 年	2 月	19 日
小規模社会福祉法人研修会	平成 30 年	2 月	20 日
社会福祉法人経営者セミナー	平成 30 年	3 月	8 日

【施設内】

口腔ケア講演会（衛生委員会主催）	平成 30 年	1 月	18 日
障がい者虐待・児童虐待研修（虐待防止委員会主催）	平成 30 年	2 月	24 日

5．加入団体

・島根県社会福祉協議会
・益田市社会福祉協議会
・石西地区人権を考える企業等連絡会
・益田鹿足成年後見センター
・島根県安全運転管理者協会
・益田地区安全運転管理者協会
・島根県社会福祉法人経営者協議会
・独立行政法人福祉医療機構
・島根県西部勤労者共済会

成果と課題

・ 人事考課制度の導入にむけ、研修を重ねているがまだ体制が整わず平成 29 年度からの実施には至らなかった。
・ 虐待防止規程を作成し、虐待防止委員会を設置した。職員への周知徹底を図っていく。
・ 事業収益において、障害福祉サービス等事業収入が減少しており、利用者の増加に向け各事業で事業の在り方を検討していく必要がある。また経費の見直し、改善を図り更なる削減に努める。
・ 事業収益、事業費用への職員の意識付けをさらに図っていく必要がある。

生 活 介 護 事 業

1　登録者数　43 人（平成 30 年 3 月 31 日現在）
2　実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
延利用者数（人）	265	292	290	267	333	306
開設日数（日）	20	22	22	20	23	21
29 年度 1 日平均（人）	**13.3**	**13.3**	**13.2**	**13.4**	**14.5**	**14.6**
28 年度 1 日平均（人）	12.9	12.8	13.8	14.0	13.1	13.4
益田市延利用者数（人）	253	281	277	256	320	295
吉賀町延利用者数（人）	4	4	4	3	5	4
浜田市延利用者数（人）	8	7	9	8	8	7
契約者数（人）	40	40	40	41	41	41
新規契約者数	0	0	1	1	0	0
契約解除者数	0	0	1	0	0	0

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
延利用者数（人）	340	322	293	299	295	339	3641
開設日数（日）	22	22	21	19	20	22	254
29 年度 1 日平均（人）	**15.5**	**14.6**	**14.0**	**15.7**	**14.8**	**15.4**	**14.3**
28 年度 1 日平均（人）	12.8	12.5	11.1	12.0	13.2	14.3	13.0
益田市延利用者数（人）	328	308	283	287	284	327	3499
吉賀町延利用者数（人）	4	5	4	5	4	5	51
浜田市延利用者数（人）	8	9	6	7	7	7	91
契約者数（人）	41	42	43	43	43	43	
新規契約者数	0	1	1	0	0	1	5
契約解除者数	0	0	0	0	0	1	2

平成 29 年度　障害別契約者数（平成 30 年 3 月 31 日現在）			
身体	知的	精神	合計
25 人	12 人	6 人	43 人

３　主な活動内容

月	社会参加支援	日中活動（創作・レク）	生産活動（畑作業）	その他
4	お花見 （運動公園）	壁面飾り：こいのぼり		
5		壁面飾り：あじさい あさがお	たまねぎ収穫 トマ　ナス　カボチャ　キュウリ ゴーヤ　植え付け	
6	万葉公園散策	壁面飾り：ひまわり	じゃがいも収穫 さつまいも スイカ植え付け	三施設合同避難訓練 （水害）
7		壁面飾り：七夕 きゅうりの漬物作り かき氷作り　七夕飾り 浴衣の着付け	ゴーヤ　キュウリ ナス　トマト カボチャ収穫 いんげん植え	三施設合同美化活動 （プランター花植え） サマーボランティア （高津中　２名）
8	ショッピング （キヌヤ SC）	すいか割り	スイカ収穫	
9		壁面飾り：コスモス	いんげん収穫 大根植え	明誠高等学校１年生 視察研修
10	福祉ゾーン ふれあい祭り	祭りに向けて作品作り （習字・刺繍・その他） 壁面飾り：落ち葉 ハロウィン 焼き芋作り	さつまいも収穫 高菜　スナップえんどう　きぬさや サニーレタス植え	明誠高等学校実習生 （３名） 園芸ボランティア (こもれび)
11		干し柿作り	サニーレタス収穫 玉ねぎ植え	あゆみの里・レインボー・児童デイ避難訓練 （地震）
12		クリスマスリース作り ツリー飾り付け クリスマス会 正月飾り作り（書初め）		園芸ボランティア (こもれび)
1	初詣（柿本神社）	壁面飾り：オーナメント （星の結晶） 戌年　ちぎり絵 ボウリングレクリェーション 切干大根作り	大根収穫	口腔ケアについて 講演会参加
2		節分レクリエーション	高菜収穫	
3		壁面飾り：フラワー ペーパー ひな祭りレクリエー ション 利用者会議	じゃがいも植え	

実施した活動（講座）

- 講座　　月１回　　エコクラフト、ステンシル、音楽、３B 体操、
- リハビリテーション　理学リハビリ１回
  言語リハビリ１回
  （リハビリテーションカレッジ島根）
- ボランティア　　大正琴、園芸・手芸（こもれび）

４　職員研修

研修内容	開催地
5/16～17・・・福祉職員キャリアパス対応生涯研修	浜田市
7/24～25・・・相談支援従事者初任者研修	浜田市
11/30　・・・人権研修	益田市
2/6～7　・・・　障がい者虐待防止・権利擁護研修	松江市
2/24　・・・虐待研修	益田市

◎　成果と課題

・新規利用を獲得のため相談支援専門員と連携を図り、見学の受け入れを行い利用に繋がった。昨年に比べ利用率が上がった。

・季節に応じた各種行事、畑作業、買い物等の外出行事を通じて、社会生活体験の支援を行った。楽しさや喜び、意欲を引き出すことに繋がった。また記録写真の掲示や利用者会議でも映像で一年を振り返り好評を得た。

・介護室の活用について、重心利用者以外の方にも静養・活動スペースとして活用できた。音楽やアロマ、感覚刺激を取り入れてリラックスできる空間づくりを実施できた。

〇日々のミーティングや会議での話し合いで支援の統一を確認している。障がい特性に合わせた支援が充分に対応できなかったケースがあったが、家族を含めた利用者との関係つくりや関係機関との密接な連携を深めながら、細かな情報による個別支援計画書作成をさらに取り組む必要性を感じた。

障害児通所支援事業（放課後等デイサービス）

１.登録者数（平成 30 年 3 月 31 日現在）

〇市町別

益田市	津和野町	吉賀町
15 名	2 名	1 名

〇男女別

男児	女児
14 名	4 名

〇学年別

小学部 1、2 年	小学部 3，4 年	小学部 5，6 年
1 名	2 名	3 名（内 1 名支援学級）
中学部 1 年	中学部 2 年	中学部 3 年
0 名	2 名	3 名
高等部 1 年	高等部 2 年	高等部 3 年
5 名	0 名	2 名

２.実績

	平成 28 年度 延べ利用者数（1 日平均利用人数）	開所 日数	平成 29 年度 延べ利用者数（1 日平均利用人数）	開所 日数
４月	172 人(8 人)	22 日	186 人(8 人)	22 日
５月	181 人(9 人)	21 日	186 人(8 人)	23 日
６月	200 人(8 人)	24 日	184 人(8 人)	24 日
７月	181 人(8 人)	22 日	169 人(8 人)	21 日
８月	198 人(9 人)	23 日	178 人(9 人)	20 日
９月	179 人(8 人)	22 日	158 人(7 人)	22 日
１０月	174 人(8 人)	21 日	158 人(8 人)	21 日
１１月	178 人(8 人)	21 日	150 人(7 人)	22 日
１２月	187 人(9 人)	22 日	171 人(7 人)	23 日
１月	171 人(8 人)	21 日	158 人(8 人)	21 日
２月	177 人(8 人)	21 日	161 人(8 人)	21 日
３月	198 人(9 人)	22 日	172 人(7 人)	23 日
合　計	2,196 人（8 人）	262 日	2,031 人（8 人）	263 日

３.活動内容

・個別指導(20 分程度の課題提供)
・外遊び（砂場、散歩、鬼ごっこなど)、海水浴（津田海岸）
・ドライブ（萩ウェルネスパーク、左鐙小学校、浜田海浜公園、三隅火電公園）
・社会参加（浜田こども美術館、津和野道の駅レストラン、マクドナルド、市内神社初詣）
・動物とのふれあい（金城ウエスタンパーク、益田馬事公苑、船方牧場、日原の山羊）
・調理実習（ハンバーグ、カレー、焼きそば、チャーハン、お好み焼きなど）

・クリスマス会（勉強会）、お別れ会
・益田市立図書館
・音楽療法

４.会議、研修、講演会など

日程	研修、講演会名	場所・人数
毎月１回	職員会議（個別ケース、予定の確認など）	
６月４日	自閉症スペクトラム講演会	江津市・１名
６月 20～21 日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	出雲市・１名
９月 30 日	相談支援専門員とサビ管	松江市・１名
10 月 24～25 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	出雲市・１名
12 月 7､11 日	放課後等デイサービス事業所見学	市　内・５名
１月 18 日	口腔ケアについて	施設内・３名
２月 １日	人権研修児童	浜田市・１名
２月 6～7 日	障がい者虐待防止・権利擁護研修	松江市・１名
２月 13 日	益田市障がい児支援部会	益田市・１名
２月 24 日	障がい者虐待・児童虐待について	施設内・３名
３月 ８日	発達障害の理解と現状、障がい児通所支援事業について	浜田市・２名

５．その他

益田養護学校第３回ボランティア養成講座実習受け入れ　４名
県新規採用職員研修受け入れ　２名

◎成果と課題

○児童の障がいに対する専門的な知識や適切な支援方法を学ぶ機会を増やし、適切な支援ができるよう取り組む。
⇒新人職員は、利用児童との信頼関係を築くことや現場に慣れる事に重点を置いた。職員会議の中で、外部の研修会に参加した職員に復命を行ってもらい全員で研修内容を共有することが出来た。

○個別の障がい特性を理解し、情報を共有しながらスタッフが共通した支援を行う。
⇒職員会議で個別の支援内容について話し合う事が出来た。実践的な場面になると自己流になってしまう事もあり、職員同士の日々の声かけやコミュニケーションが大切である。

日中一時支援事業

1、実績

	平成 28 年度		平成 29 年度	
	月別利用人数	延べ利用人数	月別利用人数	延べ利用人数
4 月	10 人	28 人	14 人	41 人
5 月	7 人	20 人	11 人	16 人
6 月	5 人	18 人	10 人	21 人
7 月	10 人	33 人	12 人	46 人
8 月	11 人	82 人	15 人	126 人
9 月	9 人	24 人	4 人	12 人
10 月	9 人	19 人	9 人	18 人
11 月	5 人	13 人	4 人	15 人
12 月	5 人	31 人	13 人	21 人
1 月	9 人	26 人	10 人	25 人
2 月	5 人	14 人	5 人	15 人
3 月	11 人	34 人	14 人	48 人
月平均利用人数	8 人		10 人	

2、登録者数　　16 名　　（障がい者　3 名、障がい児　13 名）

◎成果

　法人全体で協力しているため、毎年利用人数も増えている。ご家族、ご本人のニーズにこたえることができている。

就労継続支援Ｂ型事業（レインボーハウス・たんぽぽ）

１．登録者数（平成 30 年 3 月 31 日現在）

	身体	精神	知的	合計
レインボー	1 名	8 名	7 名	16 名
たんぽぽ	2 名	9 名	9 名	20 名
合計	3 名	17 名	16 名	36 名

＜新規と終了＞

	レインボーハウス	たんぽぽ
新　　規	3 名	1 名
終　　了	6 名 ・一般就労（2 名） ・就労 B 型（2 名） ・退職　　（1 名） ・自己都合（1 名）	1 名 ・退職　（1 名）

２．就労支援状況

一般就労	就労継続支援 B 型事業	社会適応訓練	総合実務科
2 名	2 名	2 名	1 名

３．1 か月延べ利用者数（1 日平均利用者数）（人）

	28 年度	29 年度
4 月	580（30.0）	645(32.2)
5 月	572（30.1）	655(34.4)
6 月	645（29.3）	711(32.3)
7 月	624（31.2）	594(29.7)
8 月	592（29.8）	592(28.2)
9 月	617（30.9）	592(29.6)
10 月	598（29.9）	584(27.8)
11 月	632（31.6）	575(28.8)
12 月	642（33.8）	605(30.2)
1 月	604（31.8）	493(25.9)
2 月	603（31.7）	513(27.0)
3 月	693（31.5）	585(26.6)

４．平均支払い工賃　（毎月の平均支払い工賃額）　（単位：円）

	28 年度	29 年度
4 月	372,920（12,430）	369,155(11,464)
5 月	349,855（11,623）	351,155(10,207)
6 月	406,350（13,868）	388,705(12,034)
7 月	438,320（14,048）	326,485(10,992)
8 月	587,406（19,711）	577,886(20,492)
9 月	413,630（13,386）	325,895(11,009)
10 月	391,570（10,687）	317,950(11,437)
11 月	393,655（13,095）	321,975(11,179)
12 月	544,435（16,107）	625,586(20,714)
1 月	332,890（10,468）	247,980(9,574)
2 月	333,215（10,511）	264,985(9,814)
3 月	404,820（12,851）	583,042(21,918)
平　均	414,088(13,379)	391,733(13,402)

＊毎月の平均支払工賃額＝月の工賃総支給額÷1 日平均利用者数

５．活動状況（交流行事は、赤い羽根共同募金助成金利用）

内容	日にち	参加者（人）
交流会（花見）	4 月 5 日（水）	26
健康診断	6 月 1 日（木）	40
交流会（バーベキュー）	7 月 7 日(金)	33
福祉ゾーンふれあいまつり	10 月 22 日(日)	19
交流会（忘年会）	12 月 21 日（木）	27
柿本神社初詣	1 月 4 日（木）	15
利用者会議	3 月 9 日（金）	31

＊体験・実習等の受け入れ
・体験者（2 名）
・益田養護学校（生徒）
・益田横田中学校
・明誠高校福祉科

６．職員研修

内　　容	日にち	場　所	人　数
刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育	10 月 4 日（水）	大田市	2
平成 29 年度適正な食品表示研修会	1 月 24 日（水）	浜田市	1
平成 29 年度人権研修	2 月 19 日（月）	益田市	1
平成 29 年度障害者虐待防止・権利擁護研修会	2 月 6 日（火） 7 日（水）	松江市	1
平成 29 年島根県就労移行支援者等研修会	3 月 2 日（金）	出雲市	1
視察研修 （いわみ福祉会　ワークくわの木 江津事業所「森のレストラン」	3 月 10 日（土）	江津市	8

◎成果と課題
・工賃向上につながるように、新しい事業展開（きのこハウスのキャップ洗い）を 4 月から開始した。
・刈払機取扱作業者講習会に 3 名の職員が参加しているので、企業、一般家庭への草刈への対応ができた。
・食に繋がる事業として、お菓子作りをして販売をした。

＊実習を受け入れ、新規利用者を増やしていく。
＊工賃向上ができるように、新規事業開拓や今の事業の見直しをしていく。
＊衛生面も考え、食堂（休憩所）スペースを確保する。
＊職員一人ひとりが、より専門的な知識や技術を習得し、利用者のニーズや障がいの特性に応じた支援ができるようにする。

居 宅 介 護 等 事 業

（居宅介護・行動援護・重度訪問介護・同行援護・移動支援）

1．実績

（居宅介護）

	身体介護		家事援助		通　院		合　計	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
4 月	266	170	202.25	140.5	36	17	504.25	327.5
5 月	281.5	173.5	198	155.5	18.5	21.5	498	350.5
6 月	313	135.5	145.75	147.25	21.5	7.5	480.25	290.25
7 月	310	209.5	195	145.5	19.5	24.5	524.5	379.5
8 月	194	184.5	205.25	147.5	18	10	417.25	342
9 月	176.5	176	159.5	154.5	9	11	345	341.5
10 月	166	200.5	194	133.25	15	13.5	375	347.25
11 月	200.5	172	175.5	134.75	9.5	14	385.5	320.75
12 月	206	140.5	117	149.5	25.5	18	348.5	308
1 月	166	161.5	138.25	141	21	18.5	325.25	321
2 月	168.5	146.5	131	136	13.5	16.5	313	299
3 月	169.5	156	149.6	137	23	16	342.1	309
合計	2617.5	2026	2011.1	1722.25	230	188	4858.6	3936.25

（同行援護・行動援護・重度訪問介護・移動支援）

	同行援護		行動援護		重度訪問介護		移動支援	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
4 月	30	29	4	6	0	127	28	30
5 月	24.5	47	5	5.5	0	37	44	30.5
6 月	34	38	0	9	0	169.5	47	32.5
7 月	27	36.5	6.5	5.5	0	168	27	30
8 月	34.5	36.5	8.5	5.5	0	157	28.25	19.5
9 月	23	34	4	3	0	176.5	19	16.5
10 月	42.5	34.5	5.5	4	158	126	24.5	23.5
11 月	37	44.5	5.5	4	160.5	124	24	21
12 月	25	87.5	6.5	6.5	220	117	23.5	21.5
1 月	25.5	33	3	4	120	135	23.5	7
2 月	31	28.5	7	4	90	122.5	26.5	19
3 月	36.5	37	3	0	171.5	175	27	13.5
合計	370.5	449.5	58.5	57	920	1634.5	342.25	264.5

※ヘルパー会議　月１回(２時間)

2. 利用者数(3 月末)

	平成 28 年	平成 29 年
居宅介護	24 人	24 人
行動援護	2 人	2 人
重度訪問介護	1 人	1 人
同行援護	3 人	3 人
移動支援	7 人	6 人

3.職員研修

内　容	日にち	場　所	人　数
強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修)	6 月 20 日(火) 21 日(水)	出雲市	1
強度行動障害支援者養成研修 (実践研修)	10 月 24 日(火) 25 日(水)	出雲市	1
虐待研修	2 月 24 日(土)	あゆみの里	4

◎成果と課題

・職員の変則的な勤務で、早朝、夜間の要望に対応することができた。

・急な受診など、利用者の体調にあわせたサービスの調整を行うことができた。

〇頻繁に利用していただいていた利用者が入所されたため利用が減っている。
新規利用者の確保に力を入れていく。

〇登録ヘルパーの体調不良がつづき人員不足である。ヘルパーの年齢も上がっており、
若い年齢層のヘルパーの確保が必要。

共 同 生 活 援 助 事 業

１、入居状況（H30.3 月末 現在）

〇区分別入居者数と年齢

区分　2　　3 名　　（64 歳、64 歳、68 歳）
区分　3　　1 名　　（45 歳）
区分　4　　1 名　　（65 歳）

〇障がい種別入居者数

精神障がい者　5 名

〇利用状況

	神田寮（定員７名）		利用者数合計	実利用延べ人数	延べ利用日数（定員数×1ヶ月）	利用率（%）
	男性	女性				
4 月	3	2	5	147	210	70
5 月	3	2	5	148	217	68
6 月	3	2	5	149	210	71
7 月	3	2	5	153	217	71
8 月	3	2	5	151	217	70
9 月	3	2	5	148	210	71
10 月	3	2	5	153	217	71
11 月	3	2	5	149	210	71
12 月	3	2	5	152	217	70
1 月	3	2	5	153	217	71
2 月	3	2	5	137	196	70
3 月	3	2	5	153	217	71

入居率：71%

年間利用率：70%

２、活動内容

【日常生活と社会参加】

◎利用者ミーティング、調理実習を月１回行っている。

◎社会参加として、地域の行事（盆踊り）への参加、外出行事（6 月：浜田こども術館、11 月：萩明倫学舎、萩美術館）、石見横田駅周辺の清掃活動を月１回のペースで行った。

◎夕方、世話人が調理時に火災が発生したという想定で避難訓練を行った。

【防災・環境設備】

4/6　　消防用設備総合点検（出雲ポンプ）

9/9　　避難訓練（火災）

2/13, 14　警報器設置工事
3/17　避難訓練（地震）

３、生活支援員・世話人研修会
月１回　グループホーム会議・世話人会

<u>◎成果と課題</u>

・利用者の皆さんが、体調不良などなく元気に一年過ごすことができた。
・掃除や洗濯など日常生活の支援ができた。
・就労の調理員が夕食を作り配達する計画をすすめ、平成 30 年 4 月から開始できるようになった。
・体験利用の受け入れをした。（6 月入居予定）

○31 年度で賃貸契約の期限を迎えるが、契約更新について今年度中の返答を求められているため、入居者の状況や新規の見込みをふまえ、今後の事業について検討する。

相 談 支 援 事 業

1、委託・指定相談支援

◎益田市

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	251	270	124	131	41	73	0	819
来所相談	127	115	233	76	13	62	1	581
同行	22	23	5	12	4	3	0	66
電話相談	426	266	269	188	54	199	1	1,310
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	40	33	31	42	6	17	1	161
関係機関	619	567	443	362	83	346	6	2,169
その他	117	31	23	16	33	24	1	210
計	1,602	1,305	1,128	827	234	724	10	5,316
前年度	1,184	1,380	1,101	661	219	684	13	4,754

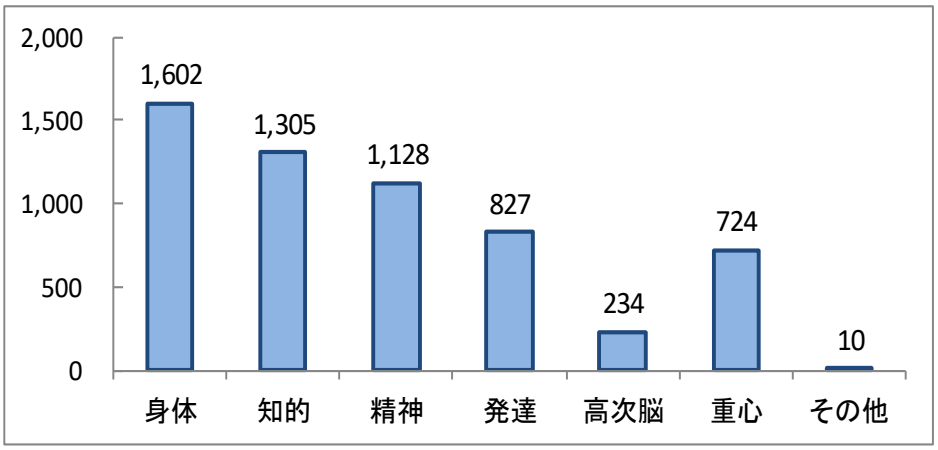
◎津和野町

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	7	1	12	0	7	0	0	21
来所相談	3	3	7	1	3	0	0	14
同行	0	0	0	0	0	0	0	0
電話相談	14	2	1	2	20	0	0	25
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	1	0	0	3	2	0	0	6
関係機関	12	7	19	9	19	0	0	54
その他	3	2	0	5	6	0	0	13
計	40	15	39	20	57	0	0	133
前年度	49	43	67	24	60	1	0	196

◎吉賀町

支援方法	身体	知的	精神	発達	高次脳	重心	その他	実件数
訪問	0	0	5	0	0	0	0	5
来所相談	0	0	0	0	0	0	0	0
同行	0	0	0	0	0	0	0	0
電話相談	0	0	3	0	0	0	0	3
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	0	0	1	0	0	0	0	1
関係機関	0	0	12	2	0	0	0	12
その他	0	1	0	0	0	0	0	1
計	0	1	21	2	0	0	0	22
前年度	0	2	9	2	0	0	0	11

障がい種別
（益田市）



◎計画対象者

（名）

	益田市	津和野町	吉賀町	浜田市	計
障がい児	48	2	0	0	50
障がい者	64	4	1	1	70
計　　(H29)	112	6	1	1	120
前年度(H28)	124	8	1	1	134

◎研修会、会議、その他

	研　　修	会　　議
4月	・障害支援区分認定調査員研修会	・相談支援会議
5月		・平成29年度　第1回支援コーディネーター連絡会議 ・相談支援会議 ・益田市障がい者自立支援協議会 全体会
6月	・相談支援専門別研修ファシリテーター養成研修	・平成29年度第1回益田障がい者就業・生活支援センター連絡会議 ・益田・鹿足生活支援会議 ・平成29年度 ウインド益田ブロック連絡協議会 ・重度心身障害児（者）を守る会 意見交換会 ・自立支援協議会 障がい児支援部会 ・相談支援会議
7月	・相談支援従事者研修初任者研修前期	・相談支援会議
8月	・匹見包括支援センター主催「高次脳機能障がいについて知ろう」研修会 ・相談支援従事者初任者研修 ・相談支援従事者初任者研修ファシリテータ ・人権・同和教育研究集会	・相談支援会議
9月	・益田圏域相談支援専門員とサービス管理責任者の協働研修	・高次脳ネットワーク会議 ・圏域相談支援会議 ・相談支援会議
10月	・地域移行定着研修会 ・ファシリテーター振り返り研修	・高次脳第2回支援コーディネーター連絡会議 ・島根県自立支援協議会　高次脳機能障がい者支援部会 ・相談支援会議

11月	・こころの相談従事者研修 ・相談支援専門員ｽｷﾙｱｯﾌﾟ研修	・相談支援会議
12月	・人権研修	・自立支援協議会 ・相談支援会議
1月	・平成29年度高次脳機能障害地域支援ネットワーク　中国ブロック研修会	・相談支援会議
2月		・就業・生活支援センター連絡協議会 ・高次脳機能障がいネットワーク会議・研修会 ・平成29年度第2回高次脳機能障害者支援普及全国連絡協議会 ・相談支援会議 ・第2回益田・鹿足地区生活支援会議
3月	・平成２９年度浜田圏域自立支援協議会研修会	・地域移行定着会議 ・益田市自立支援協議会　全体会議 ・浜田圏域高次脳ネットワーク会議 ・平成２９年度浜田圏域自立支援協議会研修会 ・相談支援事業所と市町村の連絡協議会 ・高次脳機能障がいの当事者・家族の集い（萩往還） ・相談支援会議 ・障がい福祉関係事業者等説明会・集団指導

◎成果と課題

・福祉サービス・保育・教育・医療等の関係機関への周知・広報を行い、共通理解や情報共有等の連携を図る。

⇒電話連絡や、訪問等を頻繁に行い情報共有を密に行っている。
関係機関主催のケア会議等へも出席し、連携が図れるよう心がけた。

・当事者主体のサービス等利用計画の作成を行うため、相談支援専門員の知識向上や相談技術の研鑽に励む。

⇒高次脳機能障がい、人権研修、相談支援ｽｷﾙｱｯﾌﾟ研修、また関係機関主催の会議等に参加し、知識向上、 相談技術の研鑽に励んだ。
今後も、研修に参加したり、個別支援をしていく中で専門性や質の向上に取り組んでいく必要がある。

2、島根県高次脳機能障がい者支援事業圏域相談支援拠点業務

1．相談件数

(1)新規相談者件数

新規者	実人員	（再掲）新規者						
		医療	障害者支援事業者	介護保険	保健所	市町村	その他	なし
計	2	0	1	0	0	1	0	0
前年度	4	2	0	0	0	0	1	1

(2)相談のべ件数

	電話	来所	訪問	メール	その他	計
		来院		書簡	（出張・同行等）	
計	209	25	62	14	26	336
前年度	261	30	79	6	12	388

2．主催した会合

ネットワーク会議		ケース検討会※１		研修会※２		家族会・交流会		ケース調整会議※３	
開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数
3	89	0	0	1	26	2	20	6	37
								1	

※１「ケース検討会」とは、県支援コーディネーター等の派遣によりケース検討を行い相談技能の向上を目的とするものをいう。

※２「研修会」上段には、「圏域研修会」を記載し、下段にはそれ以外の研修会を記載する。
「圏域研修会」とは、圏域内の関係者を対象とした、圏域内の実情や課題の改善に向けた研修をいう。

※３「ケース調整会議」とは、ケースの進行について関係する各機関が集まり連絡調整を行うことを目的にするものをいう。
下欄には、参加したケース会議数を記入のこと。

【ネットワーク会議】3 回実施

5 月 12 日　開催場所：吉賀町柿木庁舎　28 名出席

9 月 8 日　開催場所：津和野町社会福祉協議会　31 名出席

2 月 9 日　開催場所：益田合同庁舎　30 名出席

【当事者・家族のつどい】2 回実施

9 月 23 日　調理・茶話会（8 名参加）

3 月 17 日　外出：道の駅　萩往還　（12 名参加）

【圏域研修会】1 回実施

2 月 9 日　講演　「高次脳機能障がい者への就労支援～働くってすばらしい～」
講師　社会福祉法人亀の子　地域活動支援センター管理者　坂根　勉　様
（大田圏域支援コーディネーター）、
当事者　山根　稔　様

〇研修会、会議出席

・圏域コーディネーター会議
・平成 29 年度島根県高次脳機能障がい者支援研修会
・匹見包括支援センター主催勉強会「高次脳機能障がいについて知ろう」＊講師
・第 2 回支援コーディネーター連絡会議
・島根県自立支援協議会高次脳機能障がい者支援部会
・高次脳機能障がい者支援者研修会
・平成 29 年度高次脳機能障がい地域支援ネットワーク中国ブロック研修会
・第 2 回高次脳機能障がい支援普及全国連絡協議会
　第 2 回支援コーディネーター全国会議・シンポジウム
・浜田圏域ネットワーク会議

◎成果と課題

・高次脳機能障がいのある方への支援が充実するよう関係機関との連携を密にする。
　⇒今年度は、復職支援が多かったためエスポアとの連携が密だった。また、保健所からの相談も多かった。
・高次脳当事者、家族のつどいの参加者が増えるよう周知を行う。
　⇒周知は行ったが、新規の参加はなかった。周知方法に検討が必要。
　　参加されていない当事者、家族に電話を入れ、交流の内容を知らせ参加を促した。

手 話 通 訳 事 業

1.　手話通訳設置事業（益田・津和野・吉賀含む）

	H29	H28
ろう者集団活動（参加者）	258 名	301 名
盲ろう者のつどい（参加者）	22 名	26 名
通訳対応件数総数 （センター内・センター外）	533 件 (269 件・264 件)	534 件 (250 件・284 件)
通訳時間	775 時間 25 分	928 時間 35 分

○　職員研修

- 平成 29 年 8 月 1 日　人権研修
- 平成 29 年 8 月 18 日～20 日　全通研サマーフォーラム in 福山
- 平成 29 年 9 月 2 日～3 日　中国地区手話合同研修会
- 平成 29 年 9 月 7 日　島根県メンタルヘルス研修会
- 平成 30 年 2 月 25 日　健康フォーラム in 大阪
- 平成 30 年 3 月 23 日　盲ろう者通訳介助意見交換会

2.　手話通訳者及び要約筆記者派遣事業

登録者数			H29			H28		
			益田	津和野	吉賀	益田	津和野	吉賀
手話	通訳者		7	1		7	1	
手話	奉仕員		45	12	6	43	13	5
要約筆記	手書き	筆記者	8	1	1	7		1
要約筆記	手書き	奉仕員	12	5	5	13		6
要約筆記	パソコン	筆記者	5			5		
要約筆記	パソコン	奉仕員	6			6		

派遣件数及び派遣内容	H29		H28	
	手　話	要約筆記	手　話	要約筆記
保健・医療	33	12	48	8
職業・労働	2	0	2	0
保育・教育	0	0	3	0
集会・講座	22	9	33	25
生活・生計	21	0	30	5
合　　計	78	21	116	38

3.　手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業

○　手話奉仕員養成講習会

益　田（平成 28 年 7 月～平成 30 年 2 月）　修了者数 23 名(30 名受講)

吉　賀（平成 28 年 7 月～平成 30 年 2 月）　修了者数　5 名(5 名受講)

○　要約筆記奉仕員養成講習会

津和野（平成 28 年 9 月～平成 29 年 8 月）　　修了者数 7 名(8 名受講)

○　研修会（益田・津和野・吉賀含む）

	手話 (5 回／年)	筆記 (手書き・パソコン各 5 回／年)
益　田	44 名	30 名
津和野	6 名	1 名
吉　賀	9 名	0 名

4.　あゆみの里手話通訳者等派遣事業〈独自事業〉

H29			
手話：63 件		要約筆記：31 件	
外部団体：60	法人：3	外部団体：23	法人：8
H28			
手話：83 件		要約筆記：32 件	
外部団体：78	法人：5	外部団体：26	法人：6

5.　成果と課題

○　手話通訳設置事業

・　事業所や病院等からの依頼が増加し、聴覚障がい者の理解(合理的配慮)が広がってきている。しかし、病気や治療、介護等の内容が増え、継続的に関わる必要性があり、通訳が長時間になっている。

・

○　手話通訳者及び要約筆記者派遣事業

・　手話・要約筆記のニーズはあるが、活動できる登録者が限られている。県外からの依頼も増え、1 日に数件派遣が重なると市外に派遣をお願いすることが増えた。新人登録者に同行、または先輩通訳者と組むことで、現場提供や育成を図った。

○　手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業

・　手話、要約筆記奉仕員養成講習会が修了し、新しい手話奉仕員、要約筆記奉仕員が誕生した。要約筆記奉仕員は現場を提供し育成中。

○　あゆみの里手話通訳者等派遣事業

・　合理的配慮が広がり、手話と要約筆記の依頼が増加している。それに伴い、手話通訳者と要約筆記者が不足しているため、仕事を休んで現場に行く登録者や市外に依頼することが増えているのは、昨年度と変わらない。人材育成のため、新人を先輩登録者と組ませることで、現場経験を増やしてきている。

地域活動支援センター事業　（益田･津和野）

◎開所日数　291　日　（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

◎登録者数　（平成 30 年 3 月 31 日現在）

	精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	手帳無	合 計	H29 年 3 月末
益　田	56	4	0	20	0	7	0	0	93	96
津和野	5	1	0	3	0	2	0	0	11	13

◎延べ利用者数　（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	その他	合 計
益　田	2,478	11	0	136	1	199	0	284	3,379
津和野	392	2	0	1	0	40	0	0	435

※その他　は、発達障がいの特性が顕著な利用者であり、今年度からカウントしている。

（昨年度までは 精神 でカウント）

◎延べサービス提供数　（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

			精神	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	重複	他	合計
基礎的事業	1．憩いの場の提供	益　田	2,796	9	3	116	1	204	0	297	3,426
		津和野	416	1	0	1	0	42	0	0	460
	2．創作活動・生産活動 仲間作りの機会の提供	益　田	1,250	1	8	129	0	118	0	464	1,970
		津和野	32	1	0	1	0	15	0	0	49
	3．コミュニケーションや 人間関係づくりの支援	益　田	270	1	1	0	0	10	0	44	326
		津和野	0	0	0	0	0	1	0	0	1
機能強化事業	4．地域交流活動	益　田	145	2	0	0	0	7	0	21	175
		津和野	5	2	0	0	0	1	0	0	8
	5．相談（電話も含む）	益　田	1,067	1	0	1	0	96	0	54	1,219
		津和野	2	0	0	0	0	8	0	0	10
1～5 の合計		益　田	5,528	14	12	246	1	435	0	880	7,116
		津和野	455	4	0	2	0	67	0	0	528

◎ 平成 29 年度　実施行事

月	行事
4 月 1 日（土） 4 月 22 日（土）	○精神保健福祉ボランティアこもれび主催 お花見＆グラウンドゴルフ交流会への参加 ○支える会との共催　学習会 『益田保健所所長　中川昭生氏 講演会』実施
5 月 13 日（土）	○支える会との共催 バーベキュー＆グラウンドゴルフ交流会実施
6 月 6 日（水）	○３施設合同避難訓練（水害想定）参加
7 月 13 日（木）	○『ポコ･ア･ポコ』との交流会実施
8 月 19 日（土）	○支える会との共催 学習会『相互理解のための発信 2017』実施 （講師　当事者グループ　とらい・こもれび）
9 月 30 日（土）	○支える会との共催　ボーリング大会実施
10 月 17 日（金） 10 月 22 日（日）	○あゆみの里避難訓練（火災想定）参加 ○福祉ゾーンふれあいまつり出店
11 月 10 日（金）	○支える会との共催　視察研修実施（吉賀町　津和野町）
12 月 17 日（日） 12 月 29 日（金）	○ファイブハーツクリスマス交流会への参加 ○地域交流室大掃除
1 月 13 日（土）	○地活新年会
2 月 17 日（土）	○ヴィレッジせいわとの交流会（音楽の会）
3 月 31 日（土）	学習会『コミュニケーションについて』 講師　臨床心理士　林光玉

◎ 今年度も地域活動支援センター職員は、利用者への支援に力を入れるため、下記の研修会・勉強会に参加した。

- 男女共同参画お届け講座「地域コミュニティを変えるチカラ」（11 月）
- こころの相談従事者研修会「耳を傾ける」ということ（11 月）
- 人権研修「子どもの人権を不登校を考える」（12 月）
- 益田市ボランティアセンター研修会「日常に役立つ傾聴入門講座」（3 月）

◎ 平成 29 年度の成果と課題

〇利用者一人ひとりとの会話を重視し、体調や感情の変化に敏感であるよう心がけた。また、予定表にはない活動も頻繁に行い、穏やかな憩いの場でもあり、明るくて楽しい空間づくりを目指した。
〇松ヶ丘病院等医療機関をはじめ、障がい者就業・生活支援センター「エスポア」や、市内の相談支援事業所、就労継続支援 A・B 型事業所等との情報交換を密にし、ケア会議にも参加して他機関との連携を図った。
〇一人ひとりの特性の理解を心がけ、それぞれが強みや持ち味を発揮できるよう、作品に込めた思いに耳を傾け、作品を掲示したり、さらには朗読の場の提供、作品応募のきっかけを作るなどの支援を行った。
〇当事者グループ「とらい」の活動への支援を継続し、精神保健福祉ボランティアグループ「こもれび」とともに、発達障がいに焦点を当てたビデオを制作した。8 月開催の「支える会学習会」、3 月開催の「連理会・家族会主催精神保健福祉講演会」で上映し、発達障がいのある方の生きづらさを知って頂く機会を提供できた。
〇今年度 4 月より、あゆみの里協力会員に、地域活動支援センターの予定表を毎月送付している。センターの活動を知っていただくことで、麻雀交流会や、ＳＳＴ以外の活動にも協力を呼びかけている。
〇発達障がいの方の利用も増えてきている。コミュニケーション方法に工夫が必要であり、視覚的にわかりやすい支援をこころがけ、大切な内容はなるべく書いて伝えている。
〇精神的に不安定な方がおられ、職員も話を聴くなど対応していたが、結果として気持ちが高揚し、物を破損してしまうという事例があった。保健所や担当相談支援事業所とも連絡はとった。課題として、サービスを利用されていない方の担当相談支援事業所の不明確さ、自傷、他害に至らなかったときの保健所とのかかわり、主治医が市外県外の時の連絡の取りにくさが残った。地活としては、今後のために、利用者にお示ししているルールを分かりやすくしたり、緊急対応の見直しを行った。